

## 下水道事業経営ビジョン改定に係る意見交換会について

|          |                                                        |                                                                                                 |
|----------|--------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 意見交換会の名称 | 厚木市下水道事業経営ビジョン改定に係る意見交換会                               |                                                                                                 |
| 開催日時     | 令和8年8月6日(木)午後7時から7時 45 分まで                             |                                                                                                 |
| 開催場所     | 第二庁舎 16 階会議室B                                          |                                                                                                 |
| 参加者数     | 3人                                                     |                                                                                                 |
| 担当課      | 河川下水道総務課                                               |                                                                                                 |
| 結果公開日    | 令和8年8月 20 日(木)                                         |                                                                                                 |
| 会議の経過    | 1 開会<br>2 課長挨拶<br>3 改定(案)の概要説明<br>4 意見交換<br>5 閉会       |                                                                                                 |
|          | 質問・意見の概要                                               | 市の考え方                                                                                           |
| 1        | 6 ページの「定量的な業績指標及び目標設定」について、経費回収率などの具体的な数値目標は設定されているのか。 | 経費回収率等、複数の経営指標を設定し、経費回収率は 100%以上を目標としています。具体的な目標値は、今後の計画改定の中で整理します。                             |
| 2        | 経営ビジョン改定後、経費削減や民間委託などの具体的な取組をいつ、どのように進めるのか。            | 各事業計画に基づく取組を継続・推進するとともに、経費削減や使用料収入の確保に取り組めます。民間委託などの官民連携については、調査・検討を行い、導入の適否や実施時期を判断します。        |
| 3        | 下水道普及率 90%の残り 10%の未普及地域についての整備状況は。                     | 普及率約 90%は主に市街化区域が対象で、未普及地域は主に市街化調整区域です。現在は対象区域を定めて整備を進めていますが、今後は維持管理コストを踏まえ、市街化調整区域の整備区域を見直します。 |

|   |                                                               |                                                                                                                         |
|---|---------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 4 | 地域ごとの課題を把握するため、自治会などを対象とした意見交換会やワークショップを開催し、地域の意見を反映する考えはあるか。 | 下水道整備は事業計画区域に基づき進めており、整備に当たっては地域説明会を開催し、地域の意見を伺いながら進めています。今後も地域の状況を踏まえ、整備を進めていきます。                                      |
| 5 | 老朽化する下水道施設の更新・維持管理方針と、地域の意見を計画に反映する考えはあるか。                    | 市内約 900km の管路は、今後 10 年間で老朽化が進む見込みであり、長寿命化計画に基づき点検・補修を計画的に進めていきます。更新方針等は調査結果を基に判断しますが、地域からの相談や不安については現地確認を行い、必要な対応を進めます。 |
| 6 | 50 年以上経過した下水道管の延長や割合など、現状が分かる数値を資料に掲載してほしい。                   | 掲載について、検討します。                                                                                                           |
| 7 | 地震対策など、上下水道の安全管理を期待する。                                        | 本ビジョンでは、これまでも安心・安全を基本理念に掲げ、地震対策や浸水対策等を重点施策に位置付けていることから、引き続き取り組んでまいります。                                                  |
| 8 | 各配管の種類と定量的なデータの添付を期待する。                                       | 御意見として参考にさせていただきます。                                                                                                     |